

プロロジス、物流業界の次世代リーダー育成を目的に 東京と大阪で「プロロジスアカデミー」を開講 ～6期目を迎え、受講生はのべ53名に～



昨年度の「プロロジスアカデミー」講義風景（東京会場）

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス（日本本社：東京都千代田区丸の内、代表取締役会長 兼 CEO：山田 御酒）は、物流業界の次世代リーダーを育成するための「プロロジスアカデミー」を6月7日より開講したと発表しました。6期目を迎えた東京に加えて、昨年度からは新たに大阪でもスタート。これまでの受講生はのべ53名となりました。

「プロロジスアカデミー」は、物流業界の未来を見据えて変革に挑めるスキル、高い視座、リーダーシップを持つ人材を育成することを目的とし、2019年度から開講しています。

受講対象者は、プロロジスのカスタマー企業に勤務する若手人材を中心とし、少人数に限定して開講。月に1度、全8回のカリキュラムは、物流業界の最新事例を取り入れたケーススタディやディスカッション、最新プロロジスパークの見学・現場検証、ロボティクス企業のセミナーなど、実践的な内容で構成しています。

また、受講生同士や卒業生との交流によって気づきを促すことをめざし、授業内外で活用できる受講生・卒業生用のコミュニティサイトや交流会の機会も提供しています。受講中のみならず、卒業後も物流の未来について語り合い切磋琢磨できる人的ネットワークの形成に寄与します。



プロロジスパーク猪名川1での見学会（昨年度）



受講生・卒業生用コミュニティサイト

今年度は、商社・メーカー・消費財・食品卸・流通・物流企業など様々な業種より、東京会場9社、大阪会場7社、合計16名が参加します。異業種の受講生が交わることで、各々の現場での課題を理解し合い、次世代物流に向けた新しい発想や気づきを促進させます。

講師はプロロジスのコンサルティングパートナーである株式会社 CAPES 西尾 浩紀 氏が担当。今年度のカリキュラム予定は以下の通りです。

回	テーマ／内容
第1回	オリエンテーション 受講生自己紹介: 各自の業務概要説明と課題の共有／ディスカッション
第2回	物流はこうして進化してきた 受講生によるプレゼンテーション 〔プレゼンテーションテーマ〕 物流サービスの向上により成長した企業の取り組み、または物流現場を変革したテクノロジーとその活用事例について
第3回	未来の物流はこうなる グループディスカッション 〔ディスカッションテーマ〕 社会環境の変化やテクノロジーの発展による物流の構造的変化と直面する課題について
第4回	キャリアデザイン ワークショップ 将来のキャリアデザインを明確にするとともに、業務を遂行するために必要なスキルやノウハウについて検討・自覚する
第5回	オンラインセミナー 物流業界で革新的な取り組みをしている企業の具体的な事例を学ぶ
第6回	プロロジス施設見学会 ディスカッション プロロジスパーク入居企業を訪問し、物流オペレーション見学と作業実習を行った後、企業のキーパーソンから話を聞く
第7回	ケーススタディ ワークショップ AGVを活用したピッキングソリューション導入の考え方を理解し、講義時間内に導入企画書を作成する
第8回	卒業式 受講生によるプレゼンテーション 〔プレゼンテーションテーマ〕 半年間にわたるアカデミーでの学び・気づきと職場での実践方法について

プロロジスは今後もカスタマーの課題や物流施設需要にお応えするとともに、業界・社会への貢献をめざして活動してまいります。

プロロジスアカデミー詳細: <https://www.prologis.co.jp/prologisacademy>